

アメリカ合衆国
オバマ大統領 様

抗 議 文

貴国が核兵器の性能を維持するためだとして、12月5日に臨界前核実験を行ったとの報道を受けた。

貴国は、世界のリーダーとして核兵器廃絶に向けた約束を誠実に履行し、率先して取り組まなければならないという責務があるにも関わらず、実験の目的が保有する核兵器の性能や安全性を維持するためであり、包括的核実験禁止条約で禁止されていないということで、このような実験を繰り返し行っている。

このことは、新たな核兵器の開発にもつながるという懸念もあり、世界で唯一の被爆国である我々日本国民にとっては、到底容認することのできない行動であり、大変遺憾である。

摂津市民を代表し、ここに再度核実験及び核開発につながるすべての行為を行わないよう厳重に抗議すると共に、核軍縮に取り組み、今後このような実験を実施することがないよう強く要請する。

2012年12月7日

日本国大阪府摂津市長 森山 一正